

キャリアアップ大作戦

Part1 自己成長

令和2年 1月23日

1組 男子18名, 女子14名

2組 男子18名 女子13名

特別支援学級(知的) 男子1名

計 64名

本単元で育成する資質・能力

知識・技能 / 思考力・判断力・表現力 / 主体的に学習に取り組む態度 / 感謝・貢献

1 単元について

- 本単元は、小学校6年生とその保護者を対象にした新入生説明会で、中学校1年生が中学校生活を説明することを目的に設定したものである。
- 小学校6年生に中学校生活を説明するために、自分たちの10ヶ月を振り返り、これまでの自分たちの成長や課題を見つけ、分かりやすく表現する。また、これからの学校生活がよりよいものになるよう考える機会とする。

生徒の実態

- 本学年の生徒は、好奇心旺盛で、いろいろなことに挑戦する生徒が多い。挨拶や返事がきちんとしている所や無言掃除を実施している所など、安浦中学校のよさを自覚し、それを引き継ごうとする気持ちを持っているが、自分たちの課題を見つけ、改善していこうとする気持ちは弱い。

単元構成の工夫とその特徴（パフォーマンス課題、カリキュラムマップとの関連等）

パフォーマンス課題

小学校6年生が、4月に中学校へ入学してきます。皆さんは、先輩としてこの10ヶ月を振り返り、中学校の生活をわかりやすく伝え、後輩が入学を楽しみにしてくれる発表をしましょう。

- 中学校1年生にアンケートをとり、自分たちの課題は何かを振り返るようにする。そこから、小学生に中学校生活について、先輩として伝えたい内容を収集しまとめ、わかりやすく伝えられるようにする。

思考を深める指導のポイント

- 小学校6年生に伝える内容についてグループで協働し、パワーポイントの作成を行う。グループ内だけでなく、学年発表をすることにより、相手を意識したよりよい表現の工夫を考え、練り直しながら完成させる。

2 単元の目標

- 小学校6年生に中学校生活について紹介する取組を通して、自分たちの学校生活のよさや課題を理解し、まとめたことを相手に伝えるように表現することができる。
- これからの学校生活をよりよくするために自分がしなければいけないことを考えることができる。

3 単元の評価規準

評価の観点	知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力	学びに向かう人間性等	
評価規準	○4月から中学生になる小学校6年生に、中学校生活を振り返り、集めた情報や身につけた知識・技能を探究の過程に応じて活用することができる。	○自分の考えをまとめ、相手や目的にあった方法で、分かりやすく伝えることができる。	○学習の中で、疑問や課題意識をもち、よりよい方法で解決しようとしている。	○安浦中学校の良さと課題を理解し、これからの自分たちの生活のためにできることを考え、行動しようとしている。
校区で設定した育成を目指す資質・能力との関わり	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	感謝・貢献

4 単元（題材）計画（全14時間）

次	時	過程	学 習 内 容	評 価				
				知	思	主	感	評価規準（評価方法）
一	1	課題の発見	<ul style="list-style-type: none"> 「新入生説明会」で中学校の生活について紹介することを知り、パフォーマンス課題の設定をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> パフォーマンス課題 小学校6年生が、4月に中学校へ入学してきます。皆さんは、先輩としてこの10ヶ月を振り返り、中学校の生活をわかりやすく伝え、後輩が入学を楽しみにしてくれる発表をしましょう。 </div>			○		<ul style="list-style-type: none"> 学習の中で、疑問や課題意識をもち、よりよい方法で解決しようとしている。（行動観察・ワークシート）
	1	課題の設定①	<ul style="list-style-type: none"> 中学校生活を振り返り、小学生に伝えたい内容を考える。 グループで役割分担を決定し、自分が担当する内容について課題を見付ける。 			○		<ul style="list-style-type: none"> 学習の中で、疑問や課題意識をもち、よりよい方法で解決しようとしている。（行動観察・ワークシート） 安浦中学校の良さと課題を理解し、これからの自分たちの生活のためにできることを考え、行動しようとしている。（行動観察・ワークシート）
	2	情報の収集	<ul style="list-style-type: none"> 自分の担当した内容について情報を収集する。 	○				<ul style="list-style-type: none"> 4月から中学生になる小学校6年生に、中学校生活を振り返り、集めた情報や身につけた知識・技能を探究の過程に応じて活用することができる。（行動観察・ワークシート）
	2	整理・分析	<ul style="list-style-type: none"> 収集した情報について整理・分析する。 小学生を意識して、収集した情報を伝えるための工夫を考える。（本時 2/2） 	○			○	<ul style="list-style-type: none"> 4月から中学生になる小学校6年生に、中学校生活を振り返り、集めた情報や身につけた知識・技能を探究の過程に応じて活用することができる。（ワークシート） 自分の考えをまとめ、相手や目的にあった方法で、分かりやすく伝えることができる。（行動観察・ワークシート）
	1	創造・表現・振り返	<ul style="list-style-type: none"> グループごとに発表する。他のグループは発表を聞き、改善点を見つける。（本時） 		○			<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えをまとめ、相手や目的にあった方法で、分かりやすく伝えることができる。（行動観察・ワークシート）
二	1	課題の設定②	<ul style="list-style-type: none"> 発表した後出された意見をもとに、改善点を見つけ、内容を考える。 			○		<ul style="list-style-type: none"> 学習の中で、疑問や課題意識をもち、よりよい方法で解決しようとしている。（行動観察・ワークシート）
	1	情報の収集	<ul style="list-style-type: none"> 学校の良さが伝わるように、生徒のアンケートから情報の収集をし直す。 	○				<ul style="list-style-type: none"> 中学校生活を振り返り、集めた情報や身につけた知識・技能を探究の過程に応じて活用することができる。（行動観察・ワークシート）
	1	整理・分析	<ul style="list-style-type: none"> グループの中で新聞の発表や、パワーポイントを使った発表をし、改善点を見つける。 		○			<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えをまとめ、相手や目的にあった方法で、分かりやすく伝えることができる。（行動観察・ワークシート）
	1	創造・表現・振り返	<ul style="list-style-type: none"> グループごとに発表し、小学生に発表するグループを決める。 		○			<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えをまとめ、相手や目的にあった方法で、分かりやすく伝えることができる。（行動観察・ワークシート）
三	1	課題の設定③ 整理・分析	<ul style="list-style-type: none"> 小学生に発表することを意識して、前回の振り返りから、課題を設定する。 聞き手を意識した発表になっているか確認しながら、内容を練り合う。 			○		<ul style="list-style-type: none"> 学習の中で、疑問や課題意識をもち、よりよい方法で解決しようとしている。（行動観察・ワークシート）
	2	表現・まとめ	<ul style="list-style-type: none"> 小学生に発表する。 振り返りを行い、これからの中学校生活をよりよくするために自分たちができることを考える。 		○		○	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えをまとめ、相手や目的にあった方法で、分かりやすく伝えることができる。（行動観察） 安浦中学校の良さと課題を理解し、これからの自分たちの生活のためにできることを考え、行動しようとしている。（行動観察）

5 本時の学習（本字6／14）

（1）本時の目標

小学生を意識して、収集した情報を伝えるための工夫を考えることができる。

（2）学習の流れ

（4）学習の流れ

学習活動	指導上の留意事項（◇） （◆「努力を要する」と判断した生徒への指導の手立て）	評価規準〔観点〕 （評価方法）
1 課題意識をもたせる。 ・本時のめあてを確認する。 2 本時のめあてを確認する。		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">小学生を意識して、収集した情報を伝えるための工夫を考えよう。</div>		
3 課題解決の見通しをもつ。 <u>グループ学習</u> ・グループで発表内容の確認し、練習する。 4 2つのグループがチームとなり、発表し合う。 <u>個人思考</u> 5 発表を聞き、改善点を見つける。 <u>グループ学習</u> ・グループで発表内容の再検討をする。 7 本時のまとめを行う。	◇小学生を意識して、発表内容だけでなく、声の大きさや立ち方なども含めてグループで確認しながら練習する。 ◇小学生にわかりやすく伝わるよう、意識させる。 ◇発表し合い、よかった点や改善点について話し合わせる。 ◆小学校6年生の立場になり、もっと聞きたいことや、わかりにくかったことを考えさせる。 ◇よかった点、改善すべき点について話し合いを行い、改善するところを練習する。	自分の考えをまとめ、相手や目的にあった方法で、分かりやすく伝えることができる。 （行動観察・ワークシート）
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 生徒のまとめ例 ・もっと具体的な内容にしたほうが、よかった。 ・わかりやすい言葉で6年生に伝えられるようにしたい。 ・6年生が興味をもてるように、声の大きさや、表情など工夫したい。 </div>		
8 本時を振り返り、次時につなげる。	◇次時は、学年発表をすることを伝える。	

6 板書計画

めあて	小学生を意識して、収集した情報を伝えるための工夫を考えよう。
よかった点	改善点
まとめ	<ul style="list-style-type: none">・もっと具体的な内容にしたほうが、よかった。・わかりやすい言葉で6年生に伝えられるようにしたい。・6年生が興味をもてるように、声の大きさや、表情など工夫したい。

7 検証の計画

以下の方法によって、指導改善により生徒に課題を解決するために必要な力が付いたかどうかを検証する。

検証の方法

- ・発表内容がどのように変わったか、ワークシートや発表から見とる。
- ・これからの中学校生活をよりよくするために、具体的に自分の考えをもち、行動しようとしているかをワークシートの記入や行動観察から見とる。

8 検証結果

事前に、小学生に紹介したい内容をアンケートしたところ、教科ごとに先生が変わること、部活が楽しいこと、行事が盛り上がること、定期テストのことなど、たくさんの項目が上がった。その中でも、「安浦中学校のよいところ」という項目では、「大きな声で挨拶をする」「ルールを守る」「無言清掃ができる」ことなど、普段の自分たちの生活に自信を持っていることがわかった。

伝えたい内容から班ごとにテーマを決め、6年生にどのように伝えるかを考え対話を通して内容の充実を図っていった。中間発表を終えて、再度内容や発表の仕方について班で練り直していった。その際には、聞き手を意識した発表になるよう課題を設定しており、話し合いを行いながら練習している様子が見られた。

○ 生徒のワークシートより

- ・ 中間発表会で発表する前に、班で積極的に話しあったり、自分の話し方について練習したりして、自分で成長したと感ずることができました。班内での意見をまとめることは難しかったですが、協力して取り組むことができたのはよかったです。
- ・ 今回の中学校生活を紹介してみて、自分の班だけでなく、他の班の発表を見て、改めて今までの中学校生活を振り返ることができ、小学校の頃と比べてこんなに成長したと感ずることができました。でもまだまだ自分には忘れ物をしたり、テスト勉強の時間が少なかったりと不十分なところがたくさんあるので、それを直していこうと思えるいい機会になりました。
- ・ 中学校について知らない6年生に短い時間で伝えるのは難しかったです。だけど、相手に伝えようとしないと話したいことは伝わらないので、相手に伝えようとする気持ちをもって発表することの大切さを学びました。これからは成長していきたいです。もう少しで後輩が入学してきて、自分たちは先輩になるので、声の大きさや挨拶、身だしなみなど自分たちが発表したことを意識して学校生活を送っていききたいです。
- ・ 新入生説明会で発表してみて、同級生に伝えるのではなく、6年生に伝えるということはまず6年生の気持ちになってみて、本当にその発表を6年生が見て分かりやすいかを考える必要があると学んだ。また、分かりやすいだけでなく、発表内容も充実させ、そして楽しい聞きたくなる発表を作り上げていくことが大切だと分かった。これからは、もっと班の人と考えを組み合わせたいと思った。班のみんなが一生懸命に取り組んでいてやる気を感じ、自分もやる気が出た。だから、班の人の意見を積極的に聞き、取り入れていきたい。パワーポイントの作り方も他の班から学んだ。また、発表の仕方も、時間内にどれくらいの内容をどうつめればいいのかということを考えていきたいと思う。

- ・ この発表の取組を通して、後輩に対する態度や先輩としての自覚をもち、これからも今まで通り挨拶や返事をしっかり行い、先輩として新1年生のお手本となるように頑張っていきたいです。
- ・ これからも、みんなと協力、すばやい行動、人の役に立つ、たくさんのことを学ぶ、人の話をよく聞くことなど、自分の行動が全て正しくなるような生活を過ごしてよい先輩になりたいと思います。

○ 成果（☆）と課題（★）

- ☆ この単元を通して、自分たちの生活を見直すきっかけになった。
- ☆ 小学校6年生に中学校の生活を紹介するという課題を設定し、情報の収集、整理分析、まとめ・創造・表現、グループでの発表（実行）という過程を経て、相手を意識した発表の内容や仕方になっているかなどの視点で振り返りを行った。そこで出た意見をもとに、課題を新たに設定することができた。そして、また一連の過程をたどり、次は学年での発表（実行）を行った。その際に発表をしたり、聞いたりするのは2回目となるので、発表する方も聞く方も、より6年生を意識した振り返りができたように思う。この「課題発見・解決学習」の活動の過程をたどることで、対話を繰り返しながら、よりよいものを造り上げることができた。
- ☆ 先輩となる自覚をもち、これからの生活を後輩の手本となる行動を心がけようとする生徒が多く見られた。
- ☆ これまでの生活を振り返る中で、先生や先輩の支えによって楽しく過ごせていることに気づき、今度は自分が後輩の支えになりたいと考える生徒もいた。
- ☆ 発表について、何度も練り直す中で、聞く人を意識した内容や仕方を自分たちで考えることが出来るようになった。
- ☆ 中学生の発表を見て、「中学校入学への不安がなくなった」また「少しなくなった」と答えた小学生は95%であったので、この取組が小学生への不安解消につながったと考える。
- ★ 今回の発表は、中学校からの発信であったが、小学生のアンケートから、授業内容についてわかりにくかったという意見もあった。聞く側の小学生が中学校の何を知りたいのかをリサーチし、それに答えるようにすると、もっと小学生の不安解消につながり、中学生が内容を焦点化して発表することができたのではないかと思う。
- ★ 小学校の事後アンケートから、勉強についての不安が多いことが分かった。勉強の仕方など、もっと丁寧に説明をするべきであった。